



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第30号

令和6年12月23日

(発行者) 佐古 達哉

♪ 2024年「最後のテスト」

9日(月)・10日(火)の2日間、3年生は「第4回復習テスト(7科)」、1・2年生は「実力テスト(5科)」を実施しました。

特に3年生は、今回のテスト結果までを含めた「12月評定」が、自身の公立受検校を決める指標になるため、子どもたちに様子を聞くと「みんな、真剣にテスト勉強していて焦った」「これまでより問題も難しい感じがした」という声が多くあり、かなりの時間と想いをかけて2024年「最後のテスト」に取り組んだことが伝わってきました。

1・2年生も、今回は「実力テスト」に取り組みましたが、中には「何をどうやってテスト勉強したらよいのか、分からなかった」と振り返る子もいて、こういった経験が日ごろの勉強や学力の定着方法を見直す良いきっかけになるのではないかと感じました。

何はともあれ今回のテストで2024年のテストは最後になります。来る2025年に向けて今年の自分自身の取組をしっかりと反省し、より具体的な目標・計画を立てて新年を迎えられる準備をしてほしいと願います。



♪ 「初任者研修」の締めくくり

16日(月)の2時間目には、今年度初任者として本校に赴任した田中先生が、「初任者研修」の締めくくりとなる「研究授業」を、2年A組で実施しました。

ご存じのとおり田中先生は家庭科の教員ですが、本校には同じ教科を担当する先輩教員が不在のため、教科指導のノウハウを専門的に学べるよう、他校の家庭科の先生に1年を通じてご協力いただき、この研修を進めてきました。今回の研究授業には、その家庭科指導の先生にもご来校いただくとともに、田中先生の研修に関わる校内の先生方も授業を参観しました。終了後にはワークショップ形式での協議会を実施して、田中先生や先生方の学びを深めました。近年は、ほぼ毎年「初任者」の先生が本校に配置されるようになっていますが、子どもたちに感覚や年齢が近い先生方の感性や視点を大切にしつつ、「チーム佐織」でお互いを高め合える職場づくりを、これからもしっかりと進めていきたいと思えます。ちなみに2年A組の子たちも、たくさんの参観者がいる中、近年増加している「消費者への詐欺」について一生懸命授業に取り組んでいました。



♪「人権の桜」が咲きました！

12月上旬に実施をした「人権集会」「人権図書贈呈式」を始めとする「人権週間」に関連した多くの取組の締めくくりとして、全校のみなさんに「多様性を尊重する社会の実現に向けて、私たちにできること」というテーマで、桜の花びら型の用紙に各自の思いや考えを書いてもらいました。その「多様な思い」を「見える化」するため、先生方がランチルーム前に素敵な「人権の桜」を制作しました。



1枚1枚の花びらには、「愛と優しさをもって接する」「相手の意見も尊重しながら、自分の意見もきちんと伝える」など、今回の取組を通じて考えた子どもたちの「多様な思い」が書かれています。これを読んだ子どもたちが、お互いの違いをこれまで以上に尊重し合い、自分も相手も大事にできる人へと成長してくれることを願います。保護者の皆様も、学校にお越しの際は、ぜひ1階に足をお運びいただき、子どもたちの「ダイバーシティ（多様性）」をご覧くださいただけたらと思います。

♪ 1年生「校外学習」

13日（金）には、1年生が「校外学習」として、岐阜県のアクア・トトぎふ、そして犬山の城下町へと出かけました。「アクア・トトぎふ」では、以前JICAの方をお迎えして学んだことと関連付けつつ、日本と世界の河川・生物環境の違いを学んだり、「犬山の城下町散策」では、仲間同士が協力し合って気持ちよく活動する方法を学んだりすることを目的に活動をしました。どの子も、どのグループも、ねらいをきちんと意識しながら、気持ちよく1日を過ごして学びを深めることができていました（子どもたちの様子については[学校ホームページ](#)にて、より詳しく紹介しています。下線部のリンクからご参照ください）。

1月には、中学校入学を目前に控えた北河田小・勝幡小の6年生を中学校に迎え、1年生のみんなが「先輩」として中学校生活の様子を伝える会を計画しています。今回の「校外学習」で感じたいろいろなことも交えつつ、進学に向けて不安な6年生の心を、少しでも「ワクワク」に変えてくれることを期待しています！





♪ 「担任制」および「オアシスルーム」アンケートの結果について

先日、全校生徒と保護者を対象に実施をした、今年度の「担任制に関するアンケート」、そして全校生徒のみを対象に実施をした「オアシスルームに関するアンケート」の集約ができましたので、内容についてお伝えをします。皆さんからいただいたご意見をきちんと受け止め、次年度以降の学校づくりに有効活用させていただきます。お忙しい中にもかかわらずアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。なお、アンケート結果については、[こちらのリンク](#)または学校ホームページの記事からご確認ください。

♪ 素敵な「2025年」をお迎えください！

今日は冬休み前最後の授業日ということで、朝には全校集会を行い、私からの話の中では、各学年の学年運営委員長や先生方から、今年の振り返りを話してもらいました。その後は、星野先生から初詣での作法に関する話について、出口先生からは「星の王子様」の読書から感じることについて、それぞれの個性を発揮して話してくださいました。さらに生徒指導担当の先生からは冬休み中の生活について、この土曜に津島市で起きた交通死亡事故の件も踏まえながら子どもたちに注意喚起をして、無事に年末年始を過ごすよう話がありました。さらに午前中には「学年集会」も行い、各学年の状況に応じた話や確認などをして、2024年の学校生活を締めくくりました。



この1年を振り返ると、1年生は小学生から中学生になり、2年生は先輩として学校を支える立場に成長し、3年生は学校の主役として大活躍をしながら自分自身の未来と向き合うといった、それぞれの段階に応じた活躍や成長が見られ、学校全体としては本当に充実した生活を送れていたように思います。そんな中で、各個人が感じている課題や目標を大切にしながら、2025年がさらに充実した年になるよう年末までに今年を

しっかり反省し、よい新年を迎える「節目」を大切にした有意義な冬休みにしてくれることを願います。

最後に、本校の教育活動に関しまして、家庭・地域の皆様には今年1年温かいご支援ご協力をいただくことができました。本当にありがとうございました。来る2025年も、さらなる温かいご支援をいただきますようお願いいたします。皆さま、素敵な2025年をお迎えください！